

■ 1. イエスの一番弟子

聖書には書かれていませんが、ペテロを説明する時、一番弟子という表現を使うことがあります。その理由は、弟子たちにまつわる色々な話の中で、ペテロが最も目立つ人だからです。まるで、12人の弟子を代表しているかのように、聖書に描かれています。ペテロはイエス様の意図やその意味を明かす肝心な役割をしていました。

■ 2. 元気を失くしたペテロ

イエス様の十字架事件の後、ペテロは元気を失くしているように見えます。これまで中心的な人物として現れていましたが、十字架以降は平凡な弟子の一人として描かれているように感じます。

ペテロが元気を失くした原因は、イエス様の十字架事件だけではなく、また別の原因がありました。それは、「あなたもイエスの仲間ではないか」と問いただすユダヤ人に、ペテロが三度も「イエスを知らない」と言って白を切った出来事です。

■ 3. 癒しのカウンセラーイエス

ペテロと弟子たちが陸地に上がると、時は夜の明け方でした。そこには炭火がおこされていて、魚とパンの食事が用意されていました。食事を済ませたとき、イエス様はペテロに言いました。

「ヨハネの子シモン。あなたはわたしを愛していますか。」

イエス様はこの質問を三度続けました。